

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
保育学（実習を含む）	千坂 克馬	講義	2		2	2	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>授業概要：保育について養護と教育の視点から歴史と今日的課題をおさえつつレジュメに基づき説明します。教育の視点については保育内容の5領域を中心に、養護の視点についてはどのような生活上の支援が必要なのかという点を中心に説明します。</p> <p>授業目的：保育内容が子どもの成長・発達にどのような意味を持っているのかを理解してもらうことを目的とします。特に子どもが保育活動の中で経験するさまざまなことが、人間として主体的に生きる力にどうつながるのかを考えるきっかけとしてもらいたいです。</p>						
到達目標	<p>①保育の必要性について理解する          ②乳幼児期における子どもの成長・発達に必要なものを理解する          ③乳幼児期の子ども達に必要な経験とそこでの援助について説明できる</p>						
回	学習内容						
1	保育の歴史						
2	保育の制度						
3	子どもの発達と保育						
4	領域：健康						
5	領域：環境						
6	領域：人間関係						
7	領域：言葉						
8	領域：表現						
9	保育の方法：計画・実施・評価						
10	乳児保育						
11	しょうがいを持った子どもの保育						
12	気になる子どもたちへの支援						
13	保護者への支援						
14	生活施設における保育士の役割						
15	子どもを見る視点と保育の方法						
予習内容 復習内容	<p>予習：講義中に示す文献に目を通す          復習：ノートの整理と考察メモを書き込む</p>						
教科書	テキストは使用せず、レジュメを配布します。						
成績評価	<p>授業感想文70%、レポート30%          6回以上欠席した場合、評価の対象となりません</p>						
実務経験	社会福祉法人の児童福祉施設及びNPOに勤務。そこでの実務経験をもとに保育学について一緒に学んでいきたいと思っております。						
その他 特記事項	授業感想文に質問項目があり、それに答えてもらうことで授業を進めていきますのでよろしくお願ひします。						